



作成日 2020/09/30

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 U-レジストCC素地調整材 主剤
 製品コード CE-F01-1178
 供給者の会社名称 宇部興産建材株式会社
 住所 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館
 電話番号 03-5419-6206
 FAX番号 03-5419-6265

2. 危険有害性の要約
化学品のGHS分類

健康有害性 皮膚腐食性／刺激性 区分2
 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分2A
 皮膚感作性 区分1
 環境有害性 水生環境有害性 短期(急性) 区分2
 水生環境有害性 長期(慢性) 区分2
 上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しない(分類対象外)か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示

注意喚起語
危険有害性情報

警告
 H319 強い眼刺激
 H315 皮膚刺激
 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
 H401 水生生物に毒性
 H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き
予防策

粉塵／ヒューム／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260)
 環境への放出を避けること。(P273)
 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)
 皮膚又は髪に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。(P303+P361+P353)
 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

対応

廃棄

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法	安衛法	
ビスフェノールA型液状エポキシ樹脂	30～40%	不明	(7)-1283	公表	25068-38-6
水	45～55%	H2O			7732-18-5
その他	10～20%	不明			

4. 応急措置 吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	気分が悪い時は、医師に連絡すること。 多量の水と石鹼で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 直ちに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
5. 火災時の措置 適切な消火剤 使ってはならない消火剤 火災時の特有の危険有害性 特有の消火方法	粉末, 泡, 水噴霧, 二酸化炭素 高圧棒状放水で漏洩物を飛散させない。 燃えるおそれもあるが、容易に発火しない。 消火作業は風上から行うこと。
6. 漏出時の措置 人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。 作業者は適切な保護具(『8. ばく露防止及び保護措置』の項を参照)を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
環境に対する注意事項	下水、排水中に流してはならない。 河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法 及び機材	少量の場合、乾燥砂、土、おが屑、ウエス等に吸収させ、空容器に移す。 大量の場合、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。 防水シート等で覆いをして飛散拡大防止を図り、容器に回収する。
7. 取扱い及び保管上の注意 取扱い	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
技術的対策	粉塵/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入してはならない。
安全取扱注意事項	換気の良い場所で取り扱うこと。 目や口に入ると刺激を受けることがあり、使用の際には十分気を付けること。
保管	安全な保管条件
安全な保管条件	容器を密閉して保管すること。 高温、多湿、直射日光を避け、熱・発火源から離れた場所で保管する。
安全な容器包装材	最初の容器内でのみ保管すること。
8. ばく露防止及び保護措置 設備対策	屋内作業場での使用の場合には発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。取り除く場所の近くに安全シャワー、手洗い洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。
保護具	呼吸用保護具
手の保護具	呼吸器保護具を着用すること。 不浸透性の手袋 ゴム手袋等を着用する。
眼、顔面の保護具	顔面用の保護具を着用すること。 ゴーグル型または全面保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 ゴム長靴、ゴム前掛け等

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
形状	液体
色	白色
臭い	特異臭
融点／凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	引火せず
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	水へ可溶
n-オクタノール／水分配係数	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	1.06
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	通常の条件下で安定。
危険有害反応可能性	利用可能な情報はない。
避けるべき条件	凍結。
混触危険物質	酸化性物質。
危険有害な分解生成物	燃焼すると条件によって有害ガスが生成することがある。

11. 有害性情報

急性毒性	経口 経皮 吸入	分類できない 分類できない 気体: 区分に該当しない(分類対象外) 蒸気: 分類できない 粉体、ミスト: 分類できない 区分2[成分情報から] 区分2A[成分情報から]
皮膚腐食性／刺激性		分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性		区分1[成分情報から]
呼吸器感受性		分類できない
皮膚感受性		分類できない
生殖細胞変異原性		分類できない
発がん性		分類できない
生殖毒性		分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)		分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)		分類できない
誤えん有害性		分類できない

ビスフェノールAエポキシ樹脂として

急性毒性(経口)	ラットLD50=11,400 mg/kg
皮膚腐食性／刺激性	ウサギ: 中等度の刺激性

眼に対する重篤な損傷性
 /眼刺激性
 呼吸器感作性
 皮膚感作性
 生殖細胞変異原性

ウサギ: 中等度の刺激性

EU GHS分類: Skin Sens.1, DSD分類: R43
 EU GHS分類: Skin Sens.1, DSD分類: R43
 経世代変異原性試験 (優性致死試験): 陰性
 生殖細胞in vivo変異原性試験 (染色体異常試験): 陰性
 体細胞in vivo変異原性試験 (小核試験、染色体異常試験): 陰性
 生殖毒性試験、催奇形性試験のいずれにおいても、親動物へ毒性がみられる用量で生殖及び発生への影響はみられていない。

生殖毒性

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)
 水生環境有害性 長期(慢性)
 生態毒性
 残留性・分解性
 生体蓄積性
 土壌中の移動性
 オゾン層への有害性

区分2[成分情報から]

区分2[成分情報から]

データなし
 データなし
 データなし
 データなし
 分類できない

ビスフェノールAエポキシ樹脂として

水生環境有害性 長期(慢性)

EU GHS分類: Aquatic Chronic 2, DSD分類: N; R51-53

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
 廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。

汚染容器及び包装

下水、河川等へ流入することがないように厳重に注意する。
 残余廃棄物と同様に産業廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報
 UN No.
 Proper Shipping Name
 Class
 Packing Group
 Marine Pollutant
 Liquid Substance
 Transported in Bulk
 According to
 MARPOL 73/78,
 Annex II, the IBC
 Code

IMOの規定に従う。
 3082
 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE,
 LIQUID, N.O.S.
 9
 III
 Not applicable
 Not applicable

国内規制

航空規制情報
 UN No.
 Proper Shipping Name
 Class
 Packing Group
 陸上規制
 海上規制情報
 国連番号

ICAO/IATAの規定に従う。
 3082
 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE,
 LIQUID, N.O.S.
 9
 III
 該当しない
 船舶安全法の規定に従う。
 3082

	品名	環境有害物質(液体)
	国連分類	9
	容器等級	Ⅲ
	海洋汚染物質	非該当
	MARPOL 73/78 附	非該当
	属書Ⅱ 及びIBC コー	
	ドによるばら積み輸	
	送される液体物質	
	航空規制情報	航空法の規定に従う。
	国連番号	3082
	品名	環境有害物質(液体)
	国連分類	9
	等級	Ⅲ
特別の安全対策		転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。 直射日光、雨水に当たらないように注意する。 その他、『7. 取扱い及び保管上の注意』の項の記載による。
緊急時応急措置指針番		171
15. 適用法令		
労働安全衛生法		変異原性が認められた既存化学物質(法第57条の5、労働基準局長通達)
毒物及び劇物取締法		非該当
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)		非該当
化審法		優先評価化学物質(法第2条第5項)
海洋汚染防止法		有害でない物質(施行令別表第1の2) 有害液体物質(X類物質)(施行令別表第1)
外国為替及び外国貿易法		輸出貿易管理令別表第1の16の項
船舶安全法		有害性物質(危規則第3条危険物告示別表第1)
航空法		その他の有害物質(施行規則第194条危険物告示別表第1)
労働基準法		疾病化学物質(法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1) 感作性を有するもの(法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号、平8労基局長通達、基発第182号)
16. その他の情報		
参考文献		情報なし
記載内容の取扱い		記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。また、注意事項は通常取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。